

山口慎太郎/著『子育て支援の経済学』（日本評論社、2021 年）

図 1.3 の訂正について

©山口慎太郎

2026 年 9 月 16 日

本書第 1 章・6 ページの図 1.3「家族関係社会支出が高い国ほど出生率も高い」に誤りがありました。お詫びして訂正します。

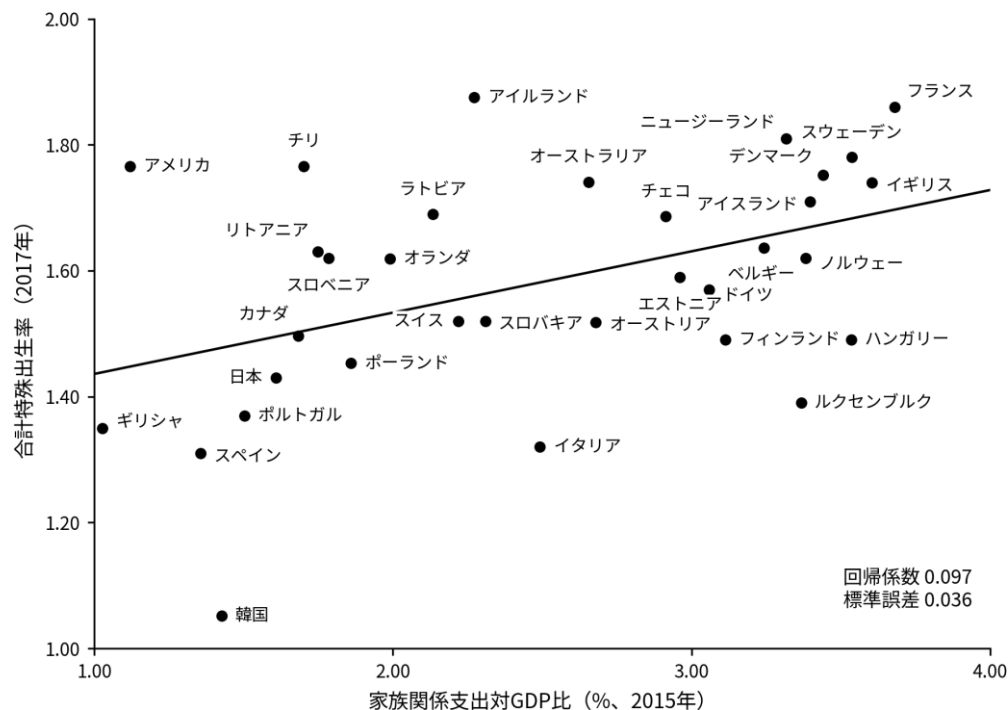
訂正の内容

図 1.3 は、OECD 加盟国のうち世界銀行の分類で高所得国に該当する国について、家族関係社会支出の対 GDP 比（2015 年または利用可能な直近の年）と合計特殊出生率（2017 年）の関係を示したものです。作図の際のデータ照合の誤り¹により、本来は対象に含まれるはずの韓国とイスラエルの 2 カ国が図から漏れていました。

この 2 カ国の扱いを改めて検討し、韓国は図に加え、イスラエルは除外することにしました。イスラエルの合計特殊出生率は 3.11（2017 年）と、他の高所得国（おおむね 1.0 から 1.9 の範囲）から大きく離れています。出生率の高さには宗教的・文化的な要因が強く働いており、家族政策と出生率の関係を国際比較するうえでは例外的な位置にあると判断したためです。韓国を加えた 33 カ国で作り直した図を以下に示します。

¹世界銀行の高所得国リストの国名をキーにして OECD の表から支出と出生率を引いていましたが、韓国は世界銀行側が「Korea, Rep.」、OECD 側が「Korea」で一致せず、イスラエルは OECD 側が注記付きの「Israel (a)」だったため、どちらも分析から落ちてしまいました。

図 1.3（訂正版） 家族関係社会支出が高い国ほど出生率も高い



(注) OECD 加盟国のうち、World Bank Country and Lending Groups の「High-Income Economies」に分類される国。上記の理由によりイスラエルは除外している。

(出所) OECD Family Database、PF1.1 と SF2.1 より。

韓国は家族関係社会支出の対 GDP 比が 1.43%、合計特殊出生率が 1.05 と、いずれも図中の国々の中で低い部類に入ります。韓国を加えると、回帰直線の傾きは 0.075（標準誤差 0.033）から 0.097（標準誤差 0.036）へと大きくなりますが、「家族関係社会支出が高い国ほど出生率も高い」という図の含意に変わりはありません。

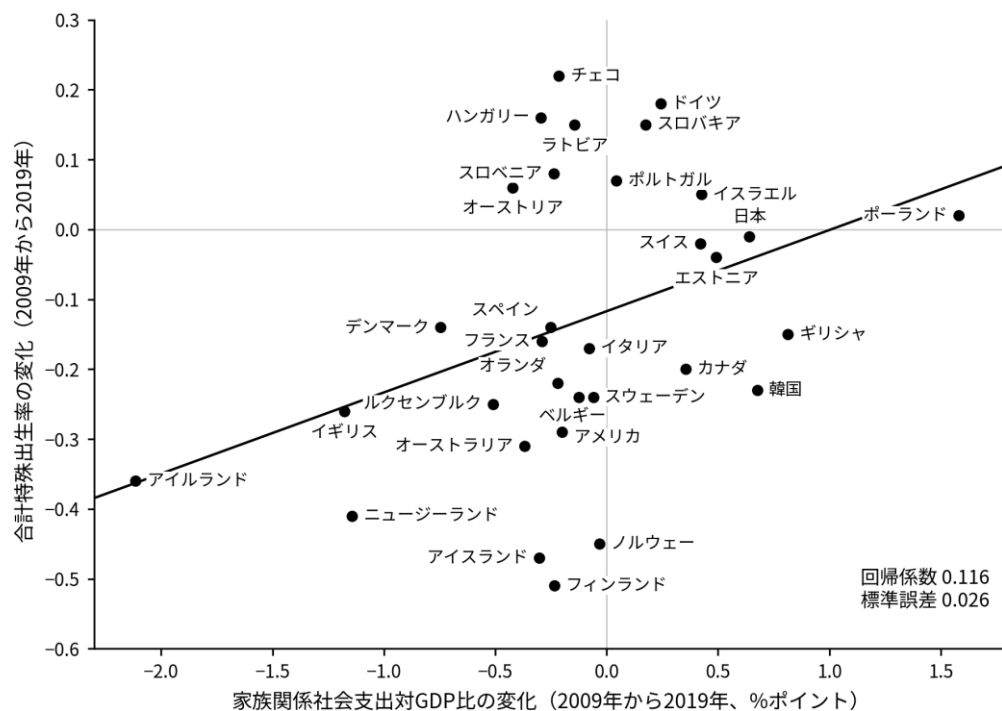
あわせて、図の注記にある「32 カ国に絞っている」を、「33 カ国に絞っている」と訂正します。

補足：支出の変化と出生率の変化の関係（その後の追加分析）

図 1.3 は 2015 年前後の支出水準と 2017 年の出生率という、ある一時点での国際比較です。国ごとの文化や制度の違いが結果に影響している可能性があるため、本書の刊行後に、各国の

「変化」同士の関係も確認しました。次の補足図は、家族関係社会支出の対 GDP 比の 2009 年から 2019 年までの変化（横軸）と、合計特殊出生率の同じ期間の変化（縦軸）を示したものです。2009 年と 2019 年の両年について高所得国に分類される 32 カ国が対象です。なお、こちらにはイスラエルも含まれますが、2009 年時点で高所得国に分類されないチリとリトアニアは含まれません。

補足図 家族関係社会支出が増えた国ほど出生率も上がる傾向



(注) OECD 加盟国のうち、2009 年・2019 年ともに世界銀行の分類で高所得国に該当する国。標準誤差は不均一分散に頑健な標準誤差。

(出所) 合計特殊出生率は OECD Data、家族関係社会支出は OECD Family Database PF1.1、所得分類は World Bank Country and Lending Groups より。

支出の対 GDP 比の変化幅が 1%ポイント大きい国では、出生率の変化幅が 0.12（標準誤差 0.03）高い傾向がみられます。この期間は多くの国で出生率が低下していますが、支出を減らし

た国ほど低下幅が大きい、という関係です。両端に位置するアイルランド（支出を大きく減らした）とポーランド（大きく増やした）を除いても、傾きは 0.13（標準誤差 0.05）とほぼ変わりません。また、2009 年から 2019 年までの 11 年分のデータを使い、国と年の固定効果を含めたモデルを推定しても、傾きは 0.12（標準誤差 0.02）で、同様の結果が得られます。固定効果モデルの標準誤差は国別にクラスターした頑健標準誤差です。

もちろん、これらは相関関係であり、支出の増加が出生率を引き上げたという因果関係を示すものではありません。その点は、本書の第 2 章以降で扱う個別政策の効果検証に譲ります。